



# 本会議質疑 & 委員会ダイジェスト

## 暴力団排除条例の制定

### 条例の意義は

**質問** 暴力団排除条例は、どんな意義があるのか。

町民に通報などの責務を規定しており、かえって平穏な生活が乱されないか。

**答弁** 県と町が一体となり、暴力団を経済活動の場から排除し、町民の安全を確保するため提案した。

### 求められること

**質問** 町民と町のそれぞれの対応は。

**答弁** 町民には情報を提供してもらい、町は公共工事からの暴力団の排除や公共施設の利用制限などを行う。

また、町民からの相談は、総務課が受け、津島警察署と連携を図っていく。

## 総合福祉センター希望の家の設置及び管理に関する条例の一部改正

### なぜ今か

**質問** さつきの家は、小規模授産事業施設として運営してきたのに、なぜ、こ

の時期に障害者自立支援法に基づき改正なのか。

**答弁** 県の補助金が、今年度をもって廃止となるため、今回の改正となった。

### 工賃はいくらか

**質問** 入所者の工賃の平均はいくらなのか。

**答弁** 入所者の能力・通所日数などを加味して算出するのだが、現状は、月額5千円前後である。

### どうなる利用料

**質問** 条例の施行で、施設の利用料の負担は。

**答弁** 一日5,900円の一割負担であるが、本人の所得状況などに応じて軽減されるため、現在入所の16人には負担はない。

### 精神障害者の受け入れは

**質問** 身体・知的障害者だけの受け入れで、精神障害者が入っていない。

本町の障害者計画に逆行しないか。

**答弁** 社会福祉協議会と協議の上、態勢が整い次第、条例改正も含めて早期に検討したい。

## ずばり直言!

# 一般質問



12月議会の一般質問は、12月12・13日の両日に行い、11人の議員が町政をただしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

## 救急医療情報キットの導入を



後藤麻美子議員

災害や急病など緊急事態が発生したとき、駆けつけた救急隊員に、持病や病歴、かかりつけ医、服薬、保険証番号、緊急連絡先などを知らせる救急医療情報キットがある。

### 新年度から実施

福祉部長 新年度から実施の予定で、広報・ホームページで周知し、希望者に配布する。

高齢者の独居世帯には、民生委員に協力を仰ぎ配布する。

**問** 在住外国人にコミュニケーションシステムを  
**答** 県のシステムを活用

## 指導要綱の策定を



浅里周平議員

本町の住宅建築に関して、秩序ある発展と生活環境の向上のために、実情にあつた指導要綱が必要である。

### 開発指導要綱を検討

都市整備課長 道路構造など、町の実情にあつた統一的な指導ができるように、開発指導要綱の策定を検討する。

**問** 遊水地奨励金の支給を  
**答** 奨励金は支給しない  
**問** トレーニング室利用料を、65歳以上は半額に  
**答** 新年度より実施

## 町民税の滞納について



下方繁孝議員

町民税は、経済能力に相応した課税であるはずだ。

### 滞納整理に努める

しかし、期限内に納付することができない高額な滞納が起きている。

- ①滞納理由の分析はしているのか。
- ②過去5年間の差し押さえ処分実績は。
- ③10%減税は、納税率アップにつながったのか。

町税の未納への対応は。

総務部長 ①滞納の状況は、個々に違い、詳細は把握できていない。

- ②町民税の差し押さえは、262件である。
- ③減税の目的は、税負担の軽減と生活支援、経済の活性化である。

税の未納額を、翌年に繰り越さないよう取り組んでいく。

## 避難所運営ゲーム「HUG」(ハグ)を防災訓練の教材に



折橋盛男議員

災害発生から避難所に行くまでの避難訓練は、現在行われている。

### 運営マニュアルで対応

しかし、避難所に到着してからの訓練は行われていない。

そこで、机上の訓練だが、静岡県西部危機管理局が開発した避難所運営ゲーム「HUG」を、町の防災訓練の一つに取り入れていただきたい。

現時点では、「HUG」を取り入れる考えはないが、より一層理解を深める時期・場所があれば考えていきたい。

## 富山型デイサービスは介護の希望



広田幸治議員

富山型デイサービスは、高齢者・障害者・乳幼児など利用の対象を、年齢や障害で区別せず、同じ空間で生活する形態のデイサービスである。

### 移行の考えなし

町営の在宅老人デイサービスセンターを、現状の通所介護事業所から、富山型に移行してはどうか。

福祉部長 富山型デイサービスは、施設の有効利用が図れるとともに、利用者にとって選択肢が広がるなど、意義のある形態である。

しかし、町営の在宅老人デイサービスセンターは、ほぼ満員で、利用状況から移行の考えはない。

園の概要

どこに開設

質問 不登校対策としての適応指導教室は、どこに開設するのか。  
また、スタッフの構成は。

また、スタッフの構成は。

回答 西公民館の図書室を、間仕切りして教室に改装する。

回答 スタッフは、室長を含め3人を予定している。

設置場所は

質問 保育所は、どこに設置されるのか。

回答 大治幼稚園西側の駐車場に建設し、平成25年4月1日から「認定こども園」として運営を予定している。



なかよく 工作

質問 「認定こども園」の定員や料金は。

また、入園の申し込み時期は。

回答 定員は60人で、料金は、現行の保育所と同じ基準額になる。

回答 今後は、申し込み時期を幼稚園にあわせ、10月1日にしたい。

大治町と名古屋市の間の公共下水道の使用料の徴収に関する事務の委託

メリットはあるか

質問 徴収を委託して、メリットはあるのか。

回答 委託すると、試算では、本町の徴収経費が約60%安くなる。

また、上水道使用料と一括支払いとなり、利便性も高まる。

PR方法は

質問 すでに利用している住民への周知方法は。

回答 利用者には、支払先が名古屋市に変更になることを通知するとともに、広報・ホームページでも周知する。

安心・安全な交通環境を確保せよ



議員 ①町道の未改良線の、具体的な見直し計画は。  
②歩行者・自転車のための幅員確保など、どの道路線から手がけるのか。

③安全に歩ける道路整備について、住民の要望にどのように応えるのか。  
④生活道路の整備を行い、歩行者・自転車の安全を確保する具体的な計画はないのか。

議員 ①計画を見直す考えはない。  
②堀之内・砂子線の整備を進める。  
③現地を確認し、必要な個所から整備する。  
④北岡島地内の狭い道路の整備を計画する。

敦賀・美浜の古い原子炉廃止の要請を



議員 古くて、本町にとって危険な敦賀原発1号機と美浜原発1・2号機の廃止を、政府や日本原子力発電、関西電力に要請すべきである。

関西電力の最大の株主である大阪府と公約された市長が、新たに選出された今こそ、要請する時である。

要請の考えはない

町長 安全とは言えないが、すぐ廃止とはいかないので、要請の考えはない。  
代替エネルギーを進めたい。

問 避難所の徹底を

答 情報提供を行う

問 バス路線の新設または延長を求めている

答 今後、検討する  
他に3問ありました

大治版事業仕分けを問う



議員 今年度は、町民税の10%減税を行っている。この財源確保のために、事業仕分けを行うこととしていた。  
「大治版事業仕分け」はどのような形態か。

事業仕分けには有識者の意見を取り入れ、また、町民に公開すべきでは。10%減税の効果と、次年度の事業はどうか。

検討する

総務部長 行財政改革の素案は、行政改革推進委員会に諮問し、パブリックコメントの後、公表する。  
今、減税の効果把握することは、困難である。

町長 次年度は、防災対策、子育て支援、公園など住環境の整備を充実させる。  
町民参加の事業仕分けは、検討する。

自転車の交通安全の推進を



議員 最近、道路のわだちなど、危険な箇所がある。  
子どもたちが、自転車を安全に利用するための教育指導を警察と協力し、強化すべきだ。

また、自転車と歩行者の通路確保と事故防止のため、区別ライン、色別舗装などを実施する考えは。

警察と連携を検討

教育長 学校では、全校朝礼、学級指導や登下校時の指導を行っている。  
今後は、警察との連携も検討する。

都市整備課長 できる範囲でカラー舗装を進めたい。

問 年金ネットの活用を

答 広く周知したい  
他に1問ありました

災害に強いまちづくりを



議員 ①高速道路を津波対策の避難所として活用するための、実用化に向けた具体的な取り組みは。  
②災害が起きたら、役場は対策本部となる。

③庁舎の耐震・液状化対策は万全か。  
④町内スパーと協定提携の計画は。  
⑤町職員の防災教育の現状は。  
⑥学校での防災キャンプの実施を。

災害対策を推進

町長 ①海部地域全体で要望する。  
②庁舎は、十分に地震に耐えられる。  
③スパーとの提携は、検討中である。

総務部長 ④引き続き、町職員の防災教育を進める。  
教育長 ⑤防災キャンプは有効と考えている。

	議案	賛成	反対	結果
11月 臨時会	町職員の給与に関する条例等の一部改正	10	1	可決
	暴力団排除条例の制定	11	0	可決
12月 定例会	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び町消防団員等公務災害補償条例の一部改正	11	0	可決
	文化財保護条例の一部改正	11	0	可決
	総合福祉センター希望の家の設置及び管理に関する条例の一部改正	11	0	可決
	町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	11	0	可決
	平成23年度 一般会計補正予算(第3号)	11	0	可決
	平成23年度 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	11	0	可決
	平成23年度 介護保険特別会計補正予算(第2号)	11	0	可決
	平成23年度 公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	11	0	可決
	名古屋市との間の公共下水道の使用料の徴収事務の委託に関する規約の制定	11	0	可決
	県後期高齢者医療広域連合規約の変更	11	0	可決
	道路線の認定	11	0	可決
	町議会会議規則の一部改正	11	0	可決
公共工事における建設労働者の適正な労働条件確保についての意見書	11	0	可決	

### 福祉建設常任委員会 事務調査報告

平成23年11月2日「認定こども園」の先進地である愛知県高浜市の翼幼保育園を調査しました。翼幼保育園の特色は、体操教室や英語教室などを設置し、保育の幅を広げています。

また、小学校1〜3年生を対象に児童クラブもあり、子育て支援を総合的に行っています。

本町でも、今回の調査を大いに参考にし、メリット・デメリットの洗い出しなど、よりよい子育て支援ができるよう引き続き検証してまいります。

◆認定こども園とは  
保護者の就労の有無などにかかわらず入園が可能です。幼稚園と保育所の機能を融合させ、就学前の教育と保育を一体として捉え、一貫して提供する新たな施設です。



## チェンジ・チャレンジ・パワーアップ!

～理想的な議会を目指して～

議員自主セミナーや議会懇談会など、各種の取組みを積極的に実施した成果もあつてか、12月議会では、議長を除く全議員が一般質問をされました。

また、委員会でも議論は熱を帯びたものとなりました。

### 議会懇談会

新しい取り組みの議会懇談会は、防災以外にも焦点をあて、引き続き教育委員会や農業委員会など、各種機関や団体と行いました。



教育委員会



農業委員会

本町が抱える現状と課題、活動される中で苦労話や意気込み、また、要望などを議会としてしっかり受け止めました。

今後も議会懇談会を積極的にを行い、「良い話を聞いた」で終わらず、よりよい町となるよう活かして行きます。

### 分科会

さらに活躍できる議会となるため、議会基本条例策定に向け、議員報酬、議会運営のあり方、広報広聴及び政策能力向上の3分科会を設置しました。

分科会では、本町の議会としてどうあるべきかを日々議論しています。

有名な兵法書である孫子に「兵は拙速を尊ぶ」という言葉があります。しかし、急がず、さまざまな角度から議論をし、中身のある、本町の議会としてふさわしい、町民の期待に応えられる内容にしていきます。

### 選挙管理委員会の選挙結果

選挙管理委員と補充員の選挙を行い、下記の方々を選出しました。(敬称略)

委員	補充員
坂部重造 (三本木)	吉田己喜男 (三本木)
丹羽幸政 (長牧)	松木田毅 (砂子)
加納 勝 (鎌須賀)	宇佐美泰江 (花常)
小塚貫幸 (西條)	松永康義 (西條)

## まちかどインタビュー

No. 26

平成20年に長牧老人クラブは長牧長寿会(会員数76人)に名前を変え、活発な活動をしていると聞き、川口弘事務長にお話を伺ってきました。

入会のきっかけは平成20年に、当時の会長から「老人クラブは衰退傾向にあつて、このままでは解散になってしまう。どう

にかして欲しい」という依頼を受け、クラブを変える決意で入会しました。「楽しいまちにしよう」と活動をしています。

長寿会は、どのような活動をしていますか

新たに、クラブ活動としてカラオケや写経を。また、映画会、健康講演会、懇親会などを始めました。

この2月から絵手紙クラブも始まります。

とにかくやってみて、「楽しくなければやめればよい」と、考えて実践しています。

平成21年に餅つき大会をしました。22年には、より楽しくなるようにと、忘年会も合わせて実施しました。活動にはとにかく楽しさが大事だと思います。



餅つき大会 楽しさ ペット

長寿会にとって大事なポイントはなんですか

自分たちの事だけではなく、地域に貢献することで。月に一度、ゴミゼロ運動をやっています。

ゴミゼロ運動は「負担になるのでは」

ゴミゼロ運動の日は、長牧公民館でお茶やお菓子を食べながら、会員の集いもしています。

また、高齢の方などには、無理にゴミ拾いをしなくてもいいので、「お茶だけでも飲みに来てください」と声をかけています。

楽しくやることで、今までゴミゼロ運動をやめようという声は聞きません。むしろ、まちがきれいになった喜びのほうが大きいです。

### 今後の展開は

今後は、会員数1000人を目指し、クラブ活動を充実し、活動範囲を広げ、より楽しい行事を計画していきたいと考えています。長寿会を楽しい会と知っていたら、60歳になったから付き合いで入るのではなく、皆さんに「入会したい」と、思っていただけのようにしたいと思います。

本日は、ありがとうございます。長牧長寿会は、平成20年以降会員数が急増しています。

女性の会員も多く、それが活動の楽しさを表しているように思います。

### 暫時休憩

新しい年が、穏やかにスタートしました。

昨年は、東日本大震災や台風12号が、大きな被害をもたらしました。

日本全国から、ボランティアが駆けつけるなど、被災地では復興に向け、さまざまな取り組みが行われています。

大災害で、あらためて「絆社会」の大切さが言われています。

昭和40年代からの高度経済成長に伴って、希薄になった地域の絆。

私たちの地域で、絆をどう取り戻していくのか、今、問われているのではないのでしょうか。

### 3月定例会日程(案)

- 6日(火) 開会 上程・提案説明
  - 12日(月) 一般質問
  - 13日(火) 議案質疑
  - 14日(水) 総務教育
  - 15日(木) 常任委員会
  - 16日(金) 福祉建設
  - 19日(月) 常任委員会
  - 23日(金) 採決
- ※日程は変更となる場合があります。